

川上・川中・川下の相互利益の拡大を目指して (木材産業国際競争力・製品供給力強化緊急対策による対応)

- ✓ 今般の木材不足・価格高騰(いわゆるウッドショック)への対応に関し、R3補正予算において川上から川下まで総合的に事業を措置。
- ✓ 川上においては、原木供給の基盤の強化を支援することで、施業の集約化などの既存の対策と合わせ、川中・川下の需要に応える安定的かつ効率的な原木の供給体制を構築。
- ✓ 川中・川下においては、加工施設整備や国産材製品等への転換促進等を支援することで、国産材製品の供給力強化に繋げ、海外市場の影響を受けにくい需給構造を構築。
- ✓ こうした、川上ー川中ー川下を繋ぐ、国産材の安定供給・安定需要の体制を構築することによって、再生林への投資が可能な持続的な森林経営を実現していく。

需給情報連絡協議会のメンバーにおかれては、こうした共通認識の下、地域産業の発展を目指して頂きたい。

